

ネオペイントシリコン#5100AB

弱溶剤2液アクリルシリコン塗料

ネオペイントシリコン#5100ABは、特殊技術により酸化チタンから発生するラジカルを制御し、ラジカルによる樹脂劣化を軽減させた2液硬化型アクリルシリコン樹脂塗料です。耐候性に優れるアクリル樹脂をベースとし、接着性・耐薬品性に優れるアミノ／エポキシ結合と強靱性に優れるウレタン結合、耐候性・耐汚染性に優れるシロキサン架橋を導入したハイブリッド塗料です。

また、石油系溶剤を使用しているため臭気が弱く作業性が良好です。溶剤の溶解力が弱く下地を侵すことが少ないことから、幅広い種類の下地塗膜に塗装することが出来ます。

特長

- 優れた耐候性を有しています。
- 優れた耐汚染性を有しています。
- 特殊遮熱顔料を使用することにより、遮熱対応可能です。
- 艶調整対応が可能です(艶有、7分艶、5分艶、3分艶)。

用途

窯業系サイディングボード、コンクリート、モルタル、スレートなどの戸建て、集合住宅外壁および屋根面。

適用下地	推奨下塗塗料	種類
各種旧塗膜	ちよいのび55	水性1液微弾性フィラー
	ネオセラJCプライマー	弱溶剤2液省工程プライマー
	OCM-52NB	弱溶剤1液ウレタンプライマー
スレート	ネオセラSPルーフプライマー	弱溶剤2液高浸透省工程プライマー

* 各部材に対して適切な下地処理が必要です。

* 下地や旧塗膜の種類に応じて適切な下塗との組み合わせでご使用ください。

概要

配合比	主剤	6	可使時間	10℃	10時間以内
	硬化剤	1		20℃	7時間以内
艶	艶有 / 7分艶 / 5分艶 / 3分艶		期待耐用年数	30℃	4時間以内
消防法分類	主剤	第四類 第二石油類		8～12年	
	硬化剤	第四類 第二石油類			

* 期待耐用年数は試験データから算出した外壁用途での目安です。立地条件や環境などにより異なります。

標準塗装仕様

工程	塗料名	塗布量 (kg/m ²)	希釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地処理	各下地に対して適切な下地処理をおこなう				
下塗	各種下塗材				
上塗①	ネオペイントシリコン#5100AB	0.12～0.18	ターペンシンナー 0～20%	5時間～3日	刷毛 ローラー スプレー
上塗②	ネオペイントシリコン#5100AB	0.12～0.18		-	

省工程仕様につきましては、「ネオセラJCプライマー」または「ネオセラSPルーフプライマー」の技術資料をご参照ください。

その他

詳細につきましては、別途技術資料をご確認ください。

取り扱いの際は、安全データシート(SDS)をご確認のうえ、使用方法、注意事項を厳守してください。

本内容は予告なく変更する場合がございます。